

2 各種委員会報告

図書委員会

図書委員会は、「図書委員会規程」に基づき図書館長の諮問に応じ図書館運営に関する検討を行なう会議体である。2004年度は4回委員会を開催した。

4月28日に開催した第1回委員会では、博物館所蔵図書資料を図書館蔵書として扱い、図書館資料と同等の整理、管理を行なうことを承認した。7月21日の第2回委員会では、新和泉図書館建設促進のための「新和泉図書館建設促進委員会」を図書館に設置することを承認した。12月2日の第3回委員会では、2005年度図書館予算について審議し、承認した。2005年3月10日の第4回委員会では、内示された2005年度図書館図書予算に基づく学習用図書、研究用図書、逐次刊行物、各種文庫等への予算配分案を審議し、承認した。

なお2005年度予算は今年度比較で約14%減となっており、外国雑誌の高騰やデジタル資料関連経費の増大などの諸要因と相俟って、図書委員会としても図書館の財政状況の今後に大きな危機感を募らせているところである。

収書委員会

収書委員会は、図書館の収書方針・収書計画の策定、蔵書評価など、収書に関する政策決定を行なう委員会である。2004年度は2回開催した。

10月26日の第1回委員会では、新学科・新研究科設置に関わる資料の収集、博物館資料の図書館蔵書化について確認した。また要望が寄せられた7つの外部データベース新規契約について検討し、ELNET 全国新聞・雑誌記事紙面データベースおよび心理学関連の二次情報データベースである PsycINFO を新規契約として採択した。外部データベース利用のための予算は逼迫状況にあるため、今後、既存契約データベースの打ち切りも含め予算の活用方法を検討する必要があることを確認した。

2005年3月4日の第2回委員会では、2005年度図書館図書費の予算配分案、各種文庫予算案を審議、承認した。大幅予算減を受け、概ね各費目とも大幅減となった。

新聞・雑誌委員会

新聞・雑誌委員会は新聞・雑誌の収書について検討する委員会であり、2004年度は3回開催した。外国雑誌の高騰が続くため、予算が逼迫し、さらには、新規購入が困難である現状を踏まえ、その対策案が大きな課題となった。

7月16日開催の第1回委員会では、生田地区で実施した継続外国雑誌見直しアンケート集計に基づき、2005年1月からのキャンセルリスト及びキャンセル金額の報告があり、承認した。また、2005年新規購入外国雑誌の申込みに関して審議し、購入を決定した。

11月26日開催の第2回委員会では、生田地区での継続外国雑誌の見直しアンケートに続き、駿河台・和泉地区でアンケートを行うことを決定した。

3月7日開催の第3回委員会では、2005年の図書予算案について説明があり、雑誌費値上がりの自然増分約1800万円分も計上できない状態であるため、購読雑誌の見直し策について意見交換を行い、次年度も引き続き継続雑誌見直しアンケートの実施を行うことを

確認し、2005 年度中に購読新聞雑誌を検討する体制を整えるなど外国雑誌値上がり対策案について検討した。

特別資料選定委員会

特別資料選定委員会は、複数の学問分野にまたがる基本的な学術資料、学内の学際的な研究グループが必要とする学術資料、学内のユニークな研究プロジェクトが必要とする学術資料、貴重な大型コレクションの 4 つの収集基本方針をふまえて、大型 (高額) な特色ある資料を選定する委員会である。

図書館長のもとに図書委員、図書館員あわせて 8 名で構成される。

2004 年度は 5 月 28 日に第一次選定を、11 月 29 日に第二次選定を行った。

第一次選定では 10 件の応募から「ダグラス・マッカーサー記念資料館所蔵文書集連合国最高司令官総司令部記録」、「リカードウ『経済学および課税の原理』初版」、「広開土王碑 (好太王碑) 表装本、剪装折本」(11 月 16 日付で申請者より申込取下)、「抱谷文庫旧蔵江戸文芸資料 草双紙類」の計 4 件を選定した。

第二次選定では第一次選定で不採用となった分と追加応募あわせて 14 件から、「那波道円刊『白氏文集』古活字版」、「原典コレクション『ギョームビュデとフランスの人文主義』」、「グーテンベルク『四十二行聖書』単葉」、「『地球図』司馬江漢・作」「プランゲ文庫雑誌コレクション『政治・法律・行政部門』」の 5 件を選定した。

アフリカ文庫選定委員会

アフリカ文庫は 1979 年の開設以来 (当初はアラブ・アフリカ文庫)、本学の特色あるコレクションの一つとして、毎年、選定委員会により重点項目が決定され、選書・収集が行われている。

選定委員会は図書館長のもとに 6 名の教員および図書館員により構成される。

2004 年度は 6 月 3 日に第 1 回、10 月 14 日に第 2 回の委員会を開催し、選定ガイドラインに基づき選定を行った。第 2 回では、文庫の存在の重要性を再確認し、厳しい財政状況の中ではあるが引き続き昨年度と同額の予算を要求することにした。

その他、9 月には文庫を紹介するリーフレットの発行、3 月には冊子体目録 (追補版) の刊行と冊子体目録 (本体) の増刷を行った。

また、文庫の PR を目的として 12 月 13 日にタンザニア連合共和国特命全権大使の E.E.E. ムタンゴ氏を招き、アフリカの現状をテーマとする講演会を開催した。講演会には、ケニア共和国特命全権大使をはじめ約 100 名の出席があった。

学習用図書選書委員会

学習用図書選書委員会は、駿河台、和泉、生田の三地区の学習用図書及び寄贈図書の選書について協議・調整する機関として設置されたもので、必要に応じて委員会を開催する。各館における学習用図書の選書体制は次のとおりである。

中央図書館は、駿河台地区の各課より選出された委員からなる中央図書館選書委員会(委員長は総合サービス課長)を、隔週の金曜日に定例開催し、現物見計いや寄贈図書の選定のほか、日本全国書誌と東販の新刊情報によるカタログ選書、全国紙や図書新聞等による選書、シラバス図書の扱い等、選書に係わる諸課題を検討している。

和泉図書館では担当者が主にカタログ選書を行っているほか、課員全員による現物見計いによる選定を行っている。

生田図書館では現物見計いと指示見計いによる選定を担当者が行っている。

また、99年度より教員による学習用図書選書委員会が発足した。三地区とも図書委員を中心に選書が行われ、「学習用推薦図書」の申込件数は確実に増加している。

学習用基礎資料選定委員会

学習用基礎資料選定委員会は、図書館として備えて置くべき基本的な資料のうち、特に大型(高額)の資料や、図書館の個性形成に資する特別な資料を計画的に収集するために、設置された委員会で、図書館員5名より構成される。個性形成に資する資料としては、I 明大文庫(中央)、II 近代文学文庫(和泉)、III 地方史(中央)、IV 蘆田古地図(中央)、V 江戸文藝文庫(中央)が予算化されている。

2004年度は5月14日に第1回、6月17日に第2回、2005年3月8日に第3回の委員会を開催した。各回における購入決定資料は以下の通りである。

第1回選定:「オックスフォード英国大人名辞典 全60巻」(中央図書館申請)、「臨床精神医学講座 全巻38巻」、「国宝 鳥獣人物戯画 甲・乙巻 全2巻セット(至宝『日本の絵巻物』完全復刻シリーズ 第5回配本)」、「オックスフォード英国大人名辞典 全60巻」(和泉図書館申請)、以上4件。

第2回選定:「木版挿絵入西洋初期印刷本零葉コレクション 約800点」、「Dictionnaire universel franois et latin : vulgairement appel Dictionnaire de Trvoux」、「國史大系(全60巻66冊) 第2次復刊」、「Annual book of ASTM standards 2004 77vols」、「有機官能基変換全書II 全7巻」、「分子細胞生物学・分子医学百科事典 第2版・全16巻」、以上6件。

第3回選定:「昭和の読売新聞・戦後I CD-ROM/DVD(昭和21年1月1日～昭和35年12月31日)」、「『中国考古集成』(湖北省・湖南省)」、「『地球全図略説』3冊 司馬江漢著」、「『辺要分界図考』8冊揃 文化元年成 近藤守重著」、「プラトン『全集』1517年 ヴェニス」、「サンデル『イタリアの絵入本:1467年-1530年』初版6巻(合本5冊)1942年ミラノ刊」、「『植物誌』カザナテンセ図書館蔵本ファクシミリ版」、「『安珍清姫物語(絵巻)』安土・桃山頃写 紙本彩色 木函入」、「日本昔噺 第1-20巻 全20冊」、「ホイヘンス全集」、「紫式部日記絵詞(『日本の絵巻物』完全復刻シリーズ 第六回配本)」、「近世日本関係英国史料集成 第2回-第4回配本」、「広開土王碑(好太王碑)剪装折本」、「フランス官報1918-1922 マイクロフィルム」、「プロティノス『著作集』初版1492年」、以上15件。

図書館紀要編集委員会

「図書の譜—明治大学図書館紀要—」は、1996年より年1回の頻度で刊行を継続しており、図書館職員の研究成果公表の場となってきた。2004年度は第9号を2004年3月25日

に刊行した。

第9号は236ページ、内容は以下のとおりである。

1. 巻頭言 電子媒体学術情報の恒久的な蓄積・保存体制の整備・確立を考える / 野上修市館長
2. 図書館特別資料紹介
 - 雑誌『ユージェント』の魅力－言葉・デザイン・図像－ / 井戸田総一郎
 - Keynes Papers / 小原英隆
 - アダム・スミス『国富論』初版本(1776年刊)の購入に寄せて－この初版にひそむ一つの秘話とわが国における草創期の彼の受容過程について・断篇－ / 金子光男
 - 『昭和前期刊行図書デジタル版集成』:「政治」団体著作物 / 小西徳應
 - 米国議会税制関連委員会資料集成 / 西野万里
 - W. S. ジェヴォンズと「限界革命」 / 増澤俊彦
3. 「魯齊亜國都城圖」について / 岩井憲幸
4. ジェンドリンの初期体験過程理論に関する文献研究(下)－心理療法研究におけるディルタイ哲学からの影響－ / 田中秀男
5. 明治大学図書館・アフリカ文庫講演会: Africa now－現在のアフリカ, その素顔を語る / E.E.E. ムタンゴ
6. 明治大学図書館史: 1886-1945－年譜編－ / 浮塚利夫、吉田千草、梅田順一
7. わたしにも夢がある－図書館スタッフ研修後記－ / 坂口雅樹
8. 職業としての図書館司書 / 西脇亜由子
9. 大学図書館と社会貢献 / 土田大輔
10. 大学図書館の開放を考える－アメリカ・日本の大学図書館を比較して－ / 矢野恵子
11. 中央図書館ギャラリー企画展示報告－(2003-2004年度)と貴重書紹介－ / 平田さくら
12. 本棚の隅の「愛蔵書」:『小日本主義: 石橋湛山外交論集』 / 丸山郁太郎
13. 第6回・図書館講演会「著者と語る」: 信州の美術館で思うこと－『「明大前」物語』を書き終えて－ / 窪島誠一郎
14. シリーズ・世界の図書館(6): ウプサラ大学図書館管見の記 / 熊野正也
15. 蔵書の玉手箱: 明治大学の古代エジプト関連蔵書について / 高宮いづみ
16. 明治大学図書館所蔵資料の蔵書印(1) / 飯塚貴子
17. 「江戸文藝文庫」蔵書解題(四) / 佐伯和香子、内村和至